

KODAK Color Control Patches

LICENSED PRODUCT

© The Finesse Company, Inc.

Blue

Cyan

Green

Yellow

Red

Magenta

White

3/Color

Black

A

1

2

3

4

5

6

M

8

9

10

11

12

13

14

15

B

17

18

19

地學事始
初編
中

ル 2
3105
2

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

20

450
67
3

門 凡 2
 3105
 2



地學事始卷の二

慶應義塾同社 松山棟菴 譯述

歐羅巴洲

歐羅巴洲ハ世界六大洲の一にして東大陸の一部
 部を東ハ宇良留山と以て亞細亞洲と界一南
 ハ地中海より由て亞非利加洲と分る東西の長さ
 ち魯西亞の東より佛蘭西の西海岸に到るまで
 凡二千四百里に至る南北の幅ハ蘇留英國の北



早稲田大學圖書館
 昭和27.3.5
 藏書

端々を希臘國の南端より二千三百六十里と數
 ふ地面ハ三百八十二萬五千方里にして即ち亞
 細亞洲の四分一あり又合衆國は較るバ總て大
 ぢかのモ斯の如く地面小きと雖ども人口二
 億八千五百萬餘を文明開化に進めらハ六大
 洲中の第一なるを都府村落家室道路の善美り
 ハ古今無双と聞へり且都鄙の差別ありて要用
 の品類偏く世に布けりゆへ貴賤共ニ歡樂と尽
 小足まり抑歐羅巴の古ハ人民の移住文化の進

ミ両あがト亞細亞非利加之二洲は後れり
 ありて亞細亞洲の亞叙利屋亞非利加洲の衛士府
 都々ど文學と修め勇武と極めたる後數百年の
 間でも歐羅巴の人民ハ猶凶暴蠻野の風俗あり
 して一が轉じて開化に向ハ希臘國と始とモ希
 臘人草昧の域と脱一家室と造を都府と建て藝
 術と磨き政科と治り大ニ開化の道に進み當時
 の世界ハ卓越し聰明睿智の人民と世に推舉と
 受へりハ實ニ紀元一千年の頃ありとぞ却説希

臘衰ふろく及おで羅馬教ろまの時來ときて武勇ぶゆうと以もつて
 歐羅巴亞細亞非利加の諸邦と掠畧りやくりやく一空前絶
 後の強國きやうこくとたり紀元後四百年代の後のちに至いたりて
 終つひは覆滅ふくめつの運うんふ逢あつて此頃このころは歐羅巴北部の
 人民互たがひに勇ゆうと争あらそひ文學地ぶんがくと拂はらひしりバ紀元後
 千四百年代せんしゆひゃくねんたいまでと闇やみの世よ界かいとも云いふあり其後今
 日けふまで九四百年の間このまは文學の道復古だうふこし漸やく藝
 術ぎゆつと磨みがき遂つひふ以もつて目今の盛さかみふ至いたりしりバ
 歐羅巴南部の地ちは天然てんぜんは肥こたつゆ人人民食じんじんと

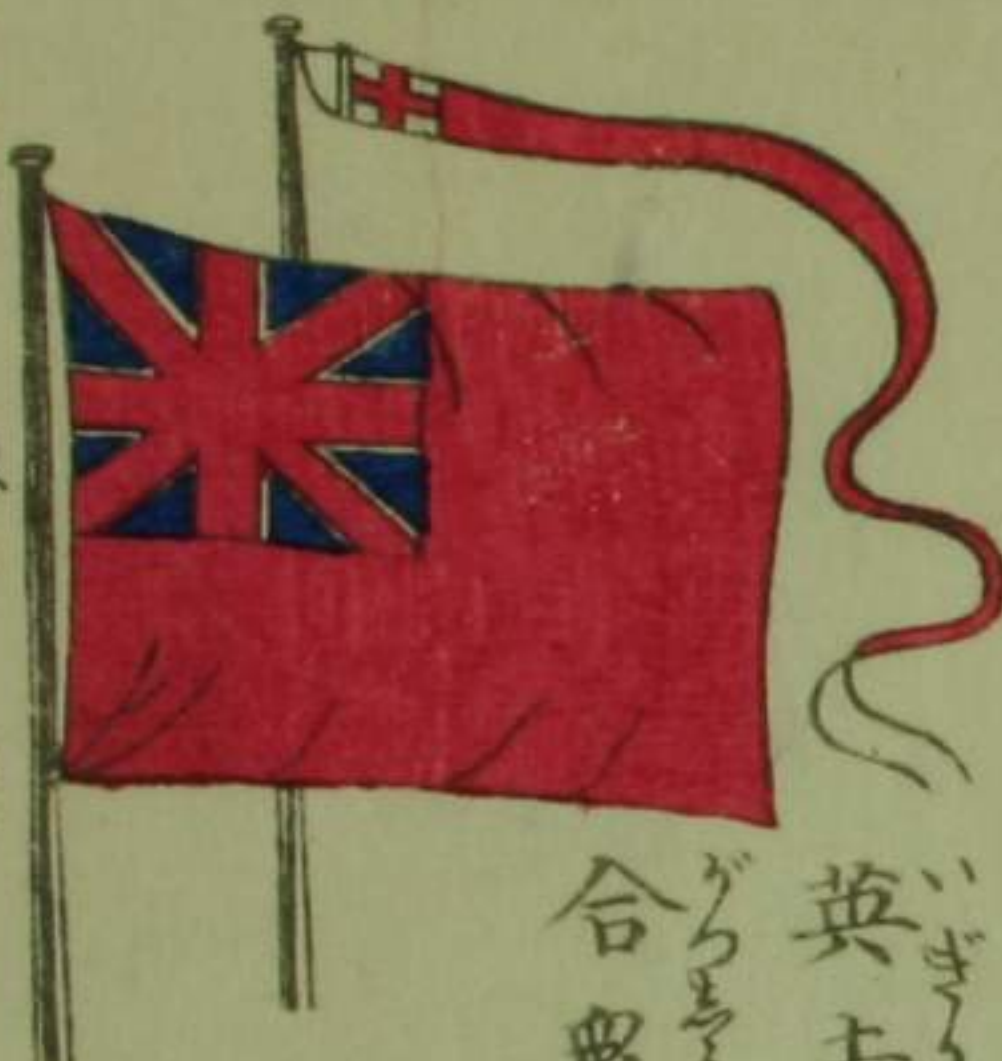
得えこと甚こと見みし氣候ききうハ殊ことハ暖和ぬんわふはと以もつて家
 室しつと堅かし衣服いふくと重ね冬ふゆと凌しのぐべき品物しんぶつと備そなへ
 及および去されど造物者ぞうぶつの恩顧おんこ斯かく厚あつみれば却かへて
 人民事じんじんと勉つとむは意薄いはくく自みづかり遊惰ゆうだふ流ながき不毛
 の寒國かんこくよりハ人の幸福しあふ多おほうと之これは返かへりて北
 部の地ちハ氣候ききう寒さむく田畑たへち瘠せて天然てんぜんの利澤りさく少すくなれ
 此地方このちほう小居こゐる月の其そのの間のま大おほく耕作こさくは意いを用もち
 ひ職業しごくは力ちからと費つぎして持もつ来きる冬ふゆは嚴冬げんとうの禦ごを
 為なし百種ひゃくしゆの品類しんるいと備そなへ置おく南地なんちの人ひとはハ

富實ふーく 歡樂多ー

歐羅巴洲の各國と記さるる先北西の島國あり
英國より始む英國より北海を渡るに駐留英と
瑞典あり其東ハ魯西亞あり魯西亞ハ大國なり
ゆへ南の方土留古より地續なり土留古の南ハ
希臘といふ小國あり後へ返るに澳地利其西南
小伊太里より其西と佛蘭西とを佛國より西南
ハ西班牙更ニ西ハ葡萄牙あり北へ廻るに白耳
義和蘭其東ハ普魯士國普魯士の北ハ噠馬南ハ

日耳曼列國其南ハ瑞西あり今此次第を逐て下
文に擧るハ因と照して各國の地形と領解を

英吉利王國 即不列顛



英吉利ハ不列顛島と阿爾蘭との
合衆王國ふして審言ハ英倫
蘇格蘭豪留須阿爾蘭の四邦
と合併せしものなり但し阿
爾蘭を除く其餘の三邦は地續あり之と大

不列顛島と云ふ此島ハ歐羅巴大陸の西海岸ハ
近クブリッヂシ海を隔て佛蘭西と介界モブリッヂ
シ海の最も狭き處ハ總ニ二十五里ニ過ズ又阿
爾蘭ハ不列顛島と距ルハ六十里許西ハ在
テ島國あり扱不列顛と阿爾蘭の二嶋ハ廣袤大
からばと雖ども其人員ハ二千九百萬ヲ餘ル又
亞米利加亞非利加及び亞細亞の諸邦ハ殖民セ
し領地多キガゆヘ英國王ハ一億五千萬以上の
人民ヲ支配し全世界中最も富強と稱スルモ

のあり
昔時亞米利加の合衆國へ殖民セし英國の人
あて自ら本國の風俗を移し家室寺院より人
の衣服すやも英國と合衆國とハ殆ど異なり
となく且其國語をも同ならずれど英國ハ合衆國
を古國ハ一と富實あり故ニ其都府廣大
て寺院の結構壯麗と極り園圃道路一として
美なりゴザハハ又英國ハ君主ありて之
為數々處ハ宮殿と築き美麗目ハ餘り又貴族

地學專考 卷之二

の人の 鉅萬金を費せし別荘に住居し乗車一萬
金と直さるりのゆりと云ふ是れ不由の觀也
國の豪奢壯麗なるは 合衆國に勝るとも知
然るも亦合衆國より大に下るるものゆり其故
英國論頻の如き市街中お多くの乞食羣と
其他全國中お乞食の徘徊少からず又數十
の人民日夜勉強して職業を操る雖ども猶生計
を得難きものゆり此輩は間食を得ずが為
餓死するものゆりと云ふ

上文小記せし如く英吉利王國は 英倫蘇格蘭
留須阿爾蘭の四邦と合せしものゆり今次と述
て下文に載す

英倫 地面五萬一千二百方里
人民二十萬

英倫は英吉利王國の最も緊要の部あり不列
顛島の南方九六七部といふ南北の長さ四百三
十里に至る地面は 大槩高低多く間は廣き
平地あり西北の方へ低き山脉相連し海濱は 大
牙相接し海多し地性天然膏腴なり

地學專考

卷之二

地學專報 卷之二
地學專報 卷之二

人民耕作力と尽く巧者小之と懸る
今日小至良田とハあれは氣候ハ濕氣を含
緯度と異なる付他の國よりハ寒暑とも小甚
り穀物ハ種々の産ゆれと殊小麥宜
石炭銅鉄錫等甚多く石灰石の如きも亦各地
あり此國の住民ハ或ハ農民とあり或ハ礦夫
とあり其の多し然るも製造商賣の兩事あり
力を尽く是國風あり此國の富と致し基あり
此國ハ街道最も善美あり運河鉄道も亦甚

多し故小旅客の便利大方あり論頗る諸方
への道程四時或ハ六時と過りあり又電信
機とて數百里の間銅線と張を置きエレキトル
の氣と通らせ遠方の人と話をあり装置あり此
電信機ハ論頗る全國中の各地へ連を或ハ又
フリマツシ海を渡りて佛蘭西の北海濱に於てカ
レイヌと云處中ても續あり
此國の製造物ハ最も盛大あり其品類極めて多
く且交易商賣の繁昌あり八九全世界中肩と比

地學通考 卷之二

論頻ハ在界有名の都府中あて最も廣大富実
ありて交易商賣の盛なりハ勿論あり

グレインウチハ論頻の東邊に接する地ありて
英國及び他國の地學者多くハ此處の天文臺小
當り子午線を經線の度を算るあり

蘇格蘭 地面三萬方里 人口三百十五萬三千五百

蘇格蘭ハ不列顛島の北部ありて其長さ殆ど三
百里小至れ地面ハ分きて高地低地とあり但
北と高地と南と低地とを兩あが山其三

分の二小居れ谷間と東海濱とハ天然に肥た

れど山手ハ大抵荒地あり氣候ハ濕氣を含み英

倫より寒氣一層の嚴を加へ穀物中登り多き

ハ鳥麥あれど小麥又ハ他の穀物も出来さう小

のり鉄鉛石炭ハ甚さ多く或ハポタリトとい

ふ半を夥しく作て論頻の市小賣出を地もあり

又牛羊豕の如き家畜の養ひと業とを皆りの如

く漁獵の如きハ頗る盛あり
此國の西小當りモール島の邊傍にスタララと唱

地學通考 卷之二 九

地誌 蘇格蘭 蘇格蘭 蘇格蘭

ふら小島あり此小島奇異の洞あり之と
ニガルの洞といふ其長さ二十丈あり其幅二
丈あり五丈ふ及び高さ六丈あり十丈ふ及び
いふ又「クライド」河に三條の瀑布あり三丈あり
八丈四尺ありその絶壁を降りて風景画圖の如く世
に名高きありのあり
蘇格蘭の街道ハ普請行函き且運河鑿道も亦數
多あり英倫あり此國の大都會あり「グラスコウ」
並に「エジンボロ」までの鑿道あり又右の都府

北の方「エヘルテイ」と云ふ東海岸の都府
于此鉄道連續せり此處を論頌すでハ路程
殆ど五百五十里ありれど蒸氣車の通行不障
く總ふ二日許の旅路あり
「エジンボロ」ハ蘇格蘭の首府あり東海濱の
入海あり二里ありを隔てて小山續きの上
に建ち城構ハ險巖の頂あり其名世に高く昔
時此國の獨立せし時の王宮並に大學校今に至
りて城内に在り

地誌 卷之二
北極 北緯 北極 北緯

グラスコウハクライド河の傍ホリをエジンボ
ルアの西九四十五里と距る地ホリ高賣製造
の場所あり

豪留須 地面七十萬方里

豪留須ハ英國公子の所領ホリて不列顛島の西
の方半島の部と云ふ此地ハ山多くて風景殊
不羨麗あり北豪留須ハスナウドコシハ山
の其高さ三百五十大餘不及一里氣候ハ英倫
と同トモれど土地肥ど且農作ホリを用る

少一穀物ありてハ大麥小麥と産一鑛及び他の鑛
類多きゆく鑛夫の業ハ最も盛なり

阿爾蘭 地面二萬二千五百方里

阿爾蘭とハ不列顛島の西ホ當る一全島と云ふ
あり内部大抵廣き平地ありて群山殆ど之を圍
むる此平地の中ホ雜草の外一物を産ぜざり
潤き沼地ありて地性ハ肥たる處もあれば瘦地
頗る多し産物ハポテトを第一と一小麦大麥
鳥麥等られホ次より首府と樹武林と云ハ東海

地學事考
卷之二

濱より此都府ハ人家
の立派ありと寺院杯の
麗一き成以てその名高
一此地を東の方へ方
六里と隔て「キングスタ
ウン」といふ港あり此港
ハ英倫其外諸方へ往來
の飛脚船立場あり故よ
樹武林「ホリヘット」

おのぶ
の
景
色



で道程七十里の間蒸氣の早船小架込ニ四時小
り達まじ一又此處より蒸氣車よ來り豪留須並
小英倫と越て論頓よ行よハ九時の道程あり即
ち樹武林「ホリヘット」論頓まで三百三十里の距離あり
と方小十三時あり達まじ一
能留英王國 地面十二萬三千四百方里
能留英國ハ北歐羅巴のスカンジナビアンと唱
ふる半島の西の部あり其東ハ即ち瑞典國
と能留英ハ本瑞典と君主と一ふれど尚自國

の政體と存せしを國內山水の奇景も富も西海岸
ハ大牙多く海水の陸地も入こし深し地性ハ瘦
たさゆ人耕作ハ不便ナリ又冬ハ甚だ長し寒
夏ハ随介暖あれど時日短ク去色ど此土ハ
他の同緯線の國と等しく夏来きハ植物の生長
極めく速かつゆ種時の後逸小四五十日と經
るハ麥の登り以見ゆ産物ハ裸麥鳥麥犬麥其外
ポテトの類あり國の富ハ鑛山々林漁獵ハ在
りて製造の品甚だ稀なり總ハ日用の家具又ハ

地誌事考
卷之二

農具等を製す所の他國小出物物品ハ鉄銅材
木肝油的列並底那馬等あり
此國の首府と霧須知梁といひ南地ハ河其港
ハ風景も他國との交易繁昌あり又ベルゲン
といふ都ハ西海岸ハ河魚市繁昌ナリ以て
世よ名高し
瑞典王國 地面十七萬〇百方里
人民三百八十五萬七千
瑞典ハ前ハ言ふ如くスカジナビアン半島の
東部ナリ能留英と腹背の國ナリ地面ハ大抵

ふりてハ北高海ノ流ニ南地ニゆきてハ黒海
ト裏海ト云落ニあり元來魯西亞ハ土留古ト同
ト其領地亞細亞歐羅巴ノ二洲ニ跨り上卷
既ニ記セシ如ク亞細亞洲ノ北地全部ハ皆魯西
亞ノ領分なり之志邊里屋ト云魯西舉
ノハ専ラ歐羅巴ニ在リノみテ假ニ此領地
ノ廣衰ト合衆國ト較ズレハ殆ト三分ノ二ト云
又歐羅巴諸王國ノ領地ト合シテ較ズレハ魯
西亞領地ノ大ナル若ト此等ノ事ニ魯西亞

の盛大なりハ察トベシ魯西亞帝ハ自國ありて威
權貴きものなりハ全歐羅巴洲の怖る可ふを
されども此國ハ今と去こと百五十年前までを
文學草昧ありて蠻野の風ありて平土留と云
人の帝位ニ登りて始テ開化の域ニ進み
蓋し平土留帝ハ奇偉卓絶の人ニ曾テ顧み人
の文明ヲ欲セバ巴先文明ヲシテ是乃々
故ニ帝位ヲ去テ和蘭の都アムステルダムノ近
邊ニ到リ船大工の職ヲ稽古シ其他種々の器械

地學事始 卷之二

學とも學び遂ふ諸國と遍歴して後本國の都母
須孝へ歸る大ニ政治と改革一文學と開き遂ふ
都と今の平土留保府よ遷一船を造て他國と
交易と始り魯西亞開化の大基本と立る
此國の北地ハ沼多くして地味悪ク北と南地ハ
豊饒あり又北地ハ夏と冬の二季あり夏は冬
熱終るるに冬の霜雪列續き寒冷殊小甚一此國
小ハ山林多きガク材木松脂刺達斯及び的列
並底那の輸出あり北洋の海邊ハ獸皮と取る

き動物多一五穀産物あり最要なるハ裸麥大麥
の類あり製造物ハ硝子麻織革金細工物の類小
一て年々製造の高増加るといふ輸出の品ハ蠟
獸皮穀物鉄麻材木等旅行ハ海河湖運河等
あり大ニ便利と達せり尚近年鉄道を鋪て蒸
氣車の通ひあり
平土留保府ハ魯西亞の首府小一て半ハ陸地
小ありて半ハ子バ河島よ建ガク其の間ハ船
橋を用ひく此間と往來一冬ハ船橋と除き水

北緯...
東經...
...

の上と通ふといふ此都ハ専ら交易の地なり
市街の廣きく人家の高く且羨あつハ世に名高



一都人の富う者ハ大なる厦
屋に住ひ童僕三四百人も召
遣ふりのり或ハ衣食は難
渋一戸外に立て憐れ乞ひの
母須孝ハ大なる都にして國
内商賣の中心とされ昔時

佛蘭西帝奈保禮恩此都へ攻入し事あり魯西
亞人のより人家を焼拂ちれ兵士止宿の地と失
ひ北の方ポーランドへ引退し折しも冬の寒
さ厳しく數十萬の兵士或ハ凍死し或ハ戦死し
佛蘭西帝纒よ一身を以て遁げ延し事あり頃
ハ彼國の一千八百十二年の事ありき
土留古帝國地面二十萬の三十六万方里
人民千五百七十二萬五千
歐羅巴土留古ハ南歐羅巴の一帝國あり澳地
利の南黒海の西あり半島の一部を領せし南北

地理書 卷之二

の長さ凡七百里東西の幅畧之又同ト此國の中
央と西より東ハバルケンと云山脈亘れ此山
脈より一山脉の分派の南の方希臘國へ連
り北境ハカルパニア山脈北西ヨシナリ
クアルプス山脈右諸山脉の外岡の谷
て地面平坦あり土地ハ極りて肥れども耕
作又骨折もの少し北部の氣候ハ寒暖定ま
南部ハ暖ありて快き氣候あり國の正中と高地
ありハ米綿麥等と作を南地ありハ葡萄無菓花

胆ハ樹子密柑其他種々の菓実多し又夥しく阿
片大黃と産と河ハトロイトと唱ふる魚沢山
ありて其味殊々美なり沼田ふハ多く水陸と産
まり地は是亦輸出品の一とあり又バルケ
ニ山の麓ハ野薔薇の花夥しく開く場所あり
採て之を蒸餾し香水とあり香水と世に殊の外
珍重せしむ
土留古の婦人ハ市街不出り時頭巾の類を昌々
深く其面を覆ふ人審み其容色と知を難し又

地理書 卷之二

此土の如く床の上にて眠食を
蒲團毛氈枕等を用ゆ

此國の街道ハ幅狭きゆ馬車と用ゆ舟の便
且鉄道運河もあけをバ旅行運送多くハ馬又

ハ騾馬の背と雇ふありてこれを製造の品物ハ
毛氈糸草杯ありて高賣品ハ専ら右等の品物を

天然不産より藥草菓実あり
紺須丹知野堀ハ歐羅巴土留古と亞細亞上留古

この首府ありてボスホリスといはる海峽の西

側小舟を海に賣り此都と望むバ美麗限りあり

とも市街の中へはたハ街幅狭くして潔く

らば家並も不整ありて木造の家多し此都ありて
最も名高きハ國王の宮殿とマホメットの宗の殿堂

希臘王國 地面一萬八千方里
人民百〇九萬

希臘ハ北土留古と界し南地中海に突出し國
あり南北の長さ幾々二百里を出で地面山多く

平地の場所甚ど少し谷間の地性ハ殊の外豊か

地學事始
卷之七

氣候溫暖ありて三月正月の頃ハ橄欖已見
杏杯の花開き五月三月の頃ハ穀物已熟
といふ土地ハ生るる産物ハ五穀綿無葉花大束
柘榴佛手柑密柑等ありて夥しく蜂蜜と産もつ
地ハ野牛の生立殊ハ沢山あり多く其肉と食
ハ皮と剥て葡萄酒油蜂蜜其外百種の液類と盛
の器と作りせむ

此國の首府安全洲ハイダマ灣の近傍ハ建て
府内ハ高き岡あり此岡の絶頂ハ残るる城郭ハ

古き昔の遺物ありて其名世ハ高し蓋し此國ハ
始て人の住居ハ凡四千年前の事ありて即ち
アの末子ジヤヌスの一類亞細亞洲より来り始
めて此國ハ足と駐めし云ふこれ歐羅巴洲ハ
人の移りし始あり其後一千年余と経て希臘の
蓋し一頃ハ其都人の建し宮殿堂塔ありと數
多ありと存る今ハハ古毛とあり唯其遺構を
見く昔時の盛業と察するなり

澳地利人地面二十三萬九千方里
民二十二百五十七萬三千

地學事始 卷之七

地學事類
卷之二



澳地利ハ中歐羅巴の一大帝國
北ハ日耳曼普魯士及び魯西
亞ハ界南ハ伊太里土留古ニ接
有邊山此地方ト連ラレ
地面大ニ高低ワレド東の方ハ廣キ平地沼
田杯何ヲテ土地頗ラ肥ニ未麻橄欖油葡萄煙草
其外百種の菓實と產毛氣候冷々ありて南の方
濕氣を含ミ霧のこもる處ニ要命を礦物の富ハ
歐羅巴中此國と推テ第一トモ國民或ハ農夫ト

あり或ハ礦夫トナリ或ハ羊を野飼モ育ト業ト
そノモリ也
近年此國の政府より六十ヶ所の險山と切通し
新小道を開テ旅客并小商賣の便利と達セテ此
外陸路鉄道の數極りて多ク又駁入部といへ
大河並ニ其支河ヲモテ大ニ高賣の便利と為
製造の品ハ絹糸獸毛綿硝子麻紙等々外
國輸出の品ハ穀物葡萄酒獸毛金銀銅鐵材木
皮陶器硝子牛羊の類ナリ

地學事類 卷之二 三十一

埃地... 埃地... 埃地...

宇陰奈ハ此國の首府ありて歐入部河の支流に
臨ウ。此都ハ内國商賣の中心ありて又製造の
場所なり。

伊太里 地面十一萬九千五百方里
人民二十六百七十八萬五千

伊太里ハ南歐羅巴の一半島ありて本數邦に分
割セリ。近頃一統して伊太里王の管轄に入る

まろれども邊根知弥三馬利野羅馬法王領の如

きハ本國の支配ありて地面ハ北西の部は平

地なりと概して之を云へば山多き國あり氣候

ハ温暖快美ありて地味極めて膏腴あり其產物

も小麥米綿絹糸橄欖子其他種々の菓物あり又

南方ありてハ甘蔗密柑無菓花等を作し御マ里の

海岸よりハ海綿珊瑚の類と見たり

此國の首府ハ風呂連洲とて阿爾野河の兩岸に

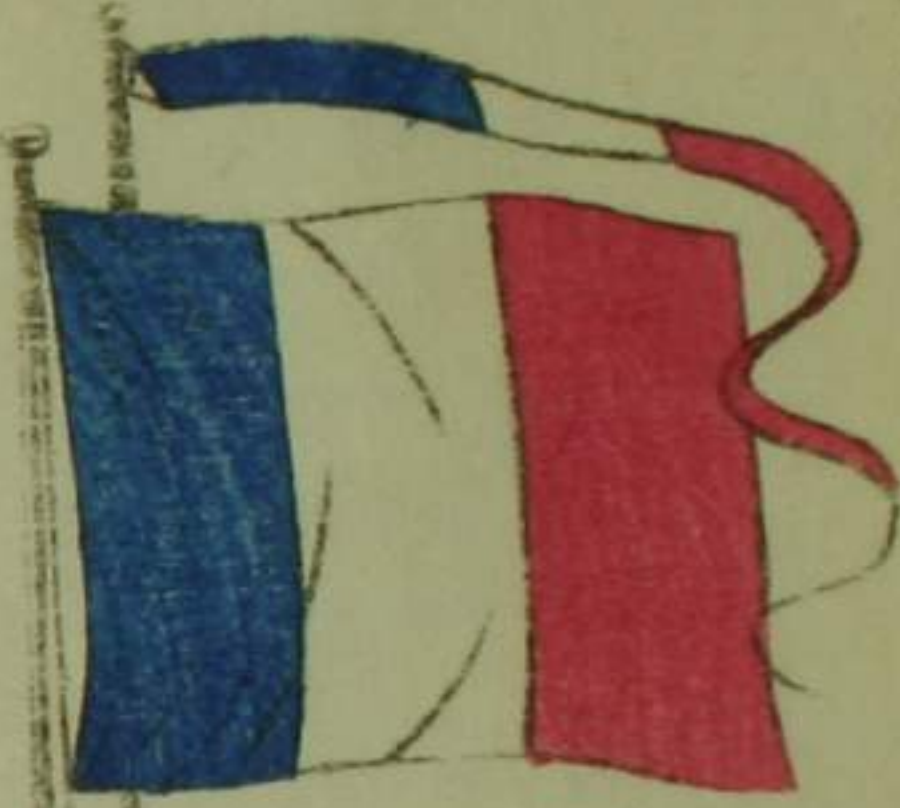
建てて羅馬法王の住所ありて堂塔寺院

の美麗世小との名高し就中新都平土留と名

宮殿ハ查界第一の壯觀なり

佛蘭西帝國 地面二十萬〇四千八百方里
人民二十七百四十七萬二千七百

地理書如



佛蘭西ハ西歐羅巴の大帝國を
北ハブリッヂツシ海に南ハ地中海
不到東ハ日耳曼瑞西伊太里
界西ハ亞多羅海に臨む南
東南の地面ハ山多く北と西北の地面ハ平地
並に稍高低の土地多し此國の物産ハ絹糸獸
毛葡萄酒橄欖油其他種々の菓實等あり山林
ハ良材多く鉄石炭塩杯此國の名産なり又南地
ありハ蜂及い蠶と養ふりの殊多し此國ハ街

道甚多し且善良あり此國の都ハ里斯より北
海濱に於る繁華の地へ行ふハ蒸氣車の便利よ
く其外船の通ふべき運河大河も亦多し此類の
水路と長く引伸れば八千里に至るといふ又巴
里斯より英の論頓までハ二百十五里許も以て
と繞十時の間を達するなり前も云ふ如く此
國ハ製造物殊の外盛あり其品類も多し絹布
杯ハ上品ありて麗しきありて世界第一といふ他
國より出る品ハ毛織麻織絹布絹紐庖丁小刀毛綿



唱ふく大半嶋の七八部と占りて
 地面ハ四方ふ山と受く高原多
 く南と南東の地勢ハ平地より漸
 く地中海の方へ傾き地性ハ
 都て豊腴あれど廣き荒地多く北部ハ氣候温暖
 少く林檎の類夥しく生熟と遠く内部ハ高燥
 の地多く草木と産ずん南部ハ温暖ありて人
 民専ら魚菓花橄攬葡萄甘蔗等の植付と以て業
 とあり

麻土律戸ハ西班牙の首府ありて田楠河の支河
 小近く殆ど國の中央あり此都の周囲ハ八里
 許ありて巴里斯の如く高塀ありて取囲り蓋し
 古の風儀ありて歐羅巴亞細亞とも其都城ハ必だ
 塀又ハ石垣ありて取巻外寇と禦ぎしものあれど
 近年ハ此風儀も廢せしりゆへ合衆國の如き新
 國の大都府ハ右等の塀を用ひありて
 巴爾瀨羅ハ地中海の海濱ありて専ら製造商
 賣と業とせり

葡萄牙王國

地面三萬五千六百方里
人民三百九十八萬八千

葡萄牙ハイベリアン半島の六分一と占り地面

不著しき高低あり漸々亞多羅海の方へ傾き

地味極めて肥へ氣候平和ありて人不可あま土

地産物ハ大抵西班牙と殊なりあり製造の品甚

ど少し他國不出る品ハ葡萄酒塩塞子茶草菓実

等あり

里須盆ハ此國の首府ありて田桶河の右側あり

て本國高賣第一の都あり

白耳義王國

地面一萬四千一百方里
人民四百九十一萬一千

白耳義ハ西歐羅巴の小王國ありて佛蘭西と和

蘭との間より地面ハ歐羅巴の大平地と唱ふ

るもの一部ありて大抵平坦砥の如し所謂

大平地とハ佛國の北西の方より東ハ魯國の宇

良留山より一面の平地あり白耳義の北海濱ハ

土地低きゆへ桑田斐海の患ありバ之と防ぐの

土手と築き手厚くこれガ備へと為せを天然地

味ハ宜しうらざれとも人の勉巧とあり五

穀豊熟の土地とハあり又街道の普請行届き
たろや大ニ通行の便利宜しく其外運河鉄道
も亦多し他國ハ出た品々ハ絹紐麻織紙其他
丁の如き日用の家具たり

フリゼルを白耳義の首府あり大抵國の真中
あり此都あり製する絹紐の織養ありハ
第一の品と云ふ又乗車の手堅く麗しき
此都の名産ありて巴里斯論頻も及ぶ所あり

和蘭王國 地面一萬三千六百五十方里
人民三百七十三万五千七百



和蘭ハ西歐羅巴の小王國ありて
西と北ハ北海に向ひ東ハ普魯士
と接し南ハ白耳義と界を地面平
坦ありて低きゆへ高潮の時ハ海
水陸地より高く一面の海と
うりや或ハ土手を築き或ハ自然の打上砂と集
め堤とありて其害を防ぐ場所あり南地の地性
殊小膏腴ふり氣候濕氣と帯て平和あれど冬
の寒氣ハ堪がし土地産物ハ白耳義と殊あり

かく又多く家畜を養ひ牛酪乾酪を製するふと盛あり

ハキエイを和蘭の首府あり北海より三里許隔

をたらし地あり又アムステルダムを此國の最大

の海港あり高貴繁昌の地あり

和蘭ハ海外の領地頗る多し即ち東印度の諸島

亞非利加洲の諸港亞米利加洲の西印度諸嶋等

あり

普魯士王國

地面二十三萬五千九百方里
人民二千三百五十九萬五千五百五十

普魯士ハ中歐羅巴の一大王國あり北ハ北海

並小北高海に臨み南ハ南日耳曼諸邦并小澳地

利に接し東魯西亞小鄰し西和蘭白耳義又界を

土地都て平坦あり膏腴の地あり砂磧の場

所あり亦多し産物ハ穀物麻烟草の類ありて菓物

の生熟あり北高海の海岸ハ琥珀を出る所あり

あり

邊尔林ハ普魯士の首府ありスプリイ河を挾

て建ち周圍十二里の堀あり其外を包りて城

地學事類
如
卷之二

内の王宮美麗と極り都下の人家宏壯ありて市街潤く學校其他貧院等甚ど多し

普魯士國の世お知れとるハ千七百一年の頃よ

そりり其後千八百六年お當を佛蘭西帝拿破侖

と戦ひ軍大お敗北し死傷の數甚ど多く加之領

地の大半を失ひイダテールルの一戦も拿

破侖の軍勢破れしを旧領を克復せりを得

今今の普魯士王四世フレデリックハ千八百四十

年又王位を登りト人ありて全國の兒童を馳て必

を學校お入しむるの法と設け人才教育の道大

お盛あを又兵賦の立方ハ最も嚴刻ありて全國の

人民貴賤と論ぜざる二十歳お満きハ必だ兵籍

よ入しむることありを但し初め三年の間と

常備隊と云後四年の間と豫備隊といひ又後九

年の間と護國兵と稱し都合十六年の間ハ人民

皆兵士とせざるを得

連馬王國 地面一萬五千九百方里
人民百九十萬の八十百

連馬ハ北歐羅巴の王國ありて北海と北高海の

間あり半島と占り地面平坦ありて海邊の地
 ハ和蘭の如く土手と築き水害と防が西
 西南の地性ハ随分膏腴ありども雜草生茂を五
 穀の豊熟宜しう氣候ハ都て平和ありて濕
 氣と含み鳥麥裸麥大麥と作農民ハ専ら裸麥
 と以て食料とあり
 骨片波邊ハ此國の首府あり但し是蘭島の東海
 岸ありて本國商賣の都と也
 北日耳曼列國地面二萬四千三百五十七方里
 人口五百六十五萬七千七百

千八百六十六年會盟の決定し北日耳曼の會
 盟列國と唱ふるのハ普魯士作孫目又連保留
 府不論末喜作孫公國其外不禮面半保留府律別
 喜の如き互市の地とも算加し其數都て二十
 二あり蓋し此會盟の主意ハ兵亂の郎敵不對
 て防禦の備と成し大平の時ハ當りて全國と權
 護て大平と保續するが為り又各邦より名代
 人と出相會して全國の事件と議といつども
 各國亦別よ一君主と立領分内の支配と為り

北日耳曼列國の中ありて普魯士に次べきハ作孫
 王國なり其領地ハ普魯士と澳地利の間ありて
 南日耳曼列國ハ地面四萬四千五百方里
 南日耳曼列國ありて有名の國ハ馬田公國宇留天
 保留富及婆々里屋王國是あり此諸國の境界ハ
 南の方瑞西及び朔呂爾小界一東澳地利に接し
 西佛國と界せし地面ハ山岡又ハ廣き樹林多く
 殊小名高きハ「グレッキ」の林あり馬田國の地面ハ
 五分の四より生茂をたり林あり南日耳曼の地

性ハ率ね豊腴ありて氣候ハ平和人小宜し土地
 産物ハ五穀麻菓物等ありて材木の輸出沃山あり
 馬田の首府とカル、スロリと云ひ織田保留府
 の首府とスチットガルドといひ婆々里弥の首
 府とモニットといふ

瑞西共和國 地面一萬六千方里
 瑞西共和國 人口二百五十一萬。五百
 瑞士ハ中歐羅巴の共和政治國あり東ハ澳地利
 あり西ハ佛國あり南ハ伊太里に接し北ハ日耳

地學事始卷之二終

曼小界せを土地三分の二ハ險阻の山谷にして
其餘ハ高き平地あり此國の湖水ハ美麗画圖の

山中の景



如く山の水の富ハ全世界中第一の國あり其奇景実

小驚くべきりの多一人民多くハ牝牛野牛等と
養ひ牛酪を製して生計と求るものあり
邊爾ハ瑞西の首府あれどセ子バの方人員最も
多く且職業小骨と折り地あり此都の時計ハ名
産ありて黄金細工の袖時計と造り出さる年々
十萬以上至ると云ふ

地學事始卷之二終



地理學
卷之二



歐洲巴羅歐

